



プレスリリース

2013年4月3日

報道関係者各位

GE、ブラジル・プレソルト層石油・ガス田の拡張事業において総額6億ドル超を受注

～GEパワーコンバージョン事業は、ブラジル東海岸沖合で稼働する22基以上のドリルシップおよびセミサブマーシブルに用いる推進、自動船位保持、船体自動化および掘削システムを構築～

パリ - 2013年4月3日 - GEのパワーコンバージョン事業は、ドリルシップ(船形海洋掘削リグ)およびセミサブマーシブル(半潜水型海洋掘削リグ)の建造や運航に携わる専門家から理想的なパートナーとして認められています。このたびGEは、複数企業が参画するブラジル東海岸沖合に位置するプレソルト層油田拡張事業において、過去12カ月で、総額6億ドルを超える推進システムを受注しました。GEのシステムは、ドリルシップの電力、推進、航行、位置検出および制御に加え、掘削プロセス自体にも電力と制御を提供しています。

現在GEは、ブラジルのエネルギー企業・ペトロbras社が手がけるブラジル国内での石油・ガス田探鉱事業において、現フェーズで稼働が予定されているドリルシップ29基の内22基にシステムを構築中です。

GEのパワーコンバージョン事業でマリン・ビジネス・リーダーを務めるポール・イングリッシュは、「当社が提供する先進の発電、推進技術、掘削ドライブ、自動船位保持(ダイナミックポジショニング: DP)や自動化および制御システムは、よりクリーンな船体、より高い生産性を実現することで、今日の海洋およびオフショアでの作業環境を向上します。」と述べています。

また、「GEは機器やシステムに関する実績に加えて、深海掘削に関して多くの機器を提供してきた豊富な経験を有しています。また、納期遅延や予算超過の無い納入実績も含め、非常に高い技術面での信頼性を備えた柔軟性のあるエンジニアリング・パートナーとして、掘削船建造業者の皆様にご用命いただいております。当社独自の専門性の一つとして、電気および制御システムの完全な統合パッケージをすべて自社内で設計しご提供している点があげられます。こうした一元化は、技術上および商業上のリスク、そして複数業者からの個別機器調達や組み合わせにかかる労力を大幅に軽減することで、船舶建造業者のお客さまに貢献することができます。」と述べています。

ペトロbras社によるプレソルト層石油・ガス田探鉱事業における最近数カ月間の主要な受注案件は以下の4件です。

- Estaleiro Atlântico Sul (EAS) 社がブラジル北東部イポジュカ市で建造予定のドリルシップ「Espadon 200」7基に対して発電、推進システム、掘削ドライブ、DPおよび制御システムを供給。
- Ecovix-Engevix 社がブラジル南部リオグランデ市で建造中の深海用ドリルシップ「GustoMSC PRD 12000」3基に統合電気推進システム、掘削ドライブ、DPおよび制御パッケージを採用予定。
- Enseada do Paraguaçu 造船所がブラジル北東部マラゴジッペ市で新造中の深海用ドリルシップ「GustoMSC PRD 12000」6基に、電力、推進システム、掘削ドライブ、DPおよび制御システムの統合パッケージを採用予定。

- Keppel Offshore & Marine Ltd 社がペトロプラス社向けに新造するセミサブリグ(半潜水型海洋石油掘削装置)6基にスラスタ用動力、推進システムおよび掘削ドライブ技術を採用予定。Keppel社は高機能な移動式オフショア用リグの設計および建造のトップメーカー。

ペトロプラス社による炭化水素資源の探索は、ブラジル沖合 300km の海域内で海底最大 5km の岩層および水深最大 2,000m の範囲で行われており、プレソルト層の資源埋蔵量は石油換算で 100~160 億バレルと推定されています。

これら石油・ガス田の探鉱および回収には、2020 年までに新たに 40 基の掘削船が必要になると予測されています。またブラジル政府はこれらの船舶建造に対して、ブラジル国内製品の最大限の採用を求めています。

GE のパワーコンバージョン事業はブラジルのプレソルト層事業に関して、現地でのシステム製造およびサポートを行っています。GE は 30 年以上にわたりブラジルで製造施設を運用しており、ベチン(ペロホルノンテ市近郊)の製造施設に加えて、サンパウロ市から 60km の距離にあるカンピナスには、中-高電圧用誘導モーターに特化した GE のアメリカス・センター・オブ・エクセレンスがあり、1,200 名の従業員を雇用しています。

GE のパワーコンバージョン事業について

GE のパワーコンバージョン事業は、パワーコンバージョンに関する技術とソリューションを駆使し、よりクリーンで、より高い生産性が求められる今日の産業プロセスの進化を促進する高機能モーターやドライブおよび制御技術の設計・供給により世界のエネルギーインフラにおける電化をサポートしています。GE のパワーコンバージョン事業はエネルギー、海洋、石油・ガスなどの特殊分野でお客さまとのパートナーシップにより最大限の効率性を可能にするカスタムソリューションと最新技術を提供しています。

詳細については、www.gepowerconversion.com をご参照ください。

GE について

GE は、世界が直面している困難な課題に取り組む企業です。人材とテクノロジーを最大限活用して、インフラ構築、電力供給、運輸や医療、金融に関わるソリューションを提供しています。日本において GE は、より安全でクリーンなエネルギーの供給や、急速に進む高齢化に対応する医療サービスなどに取り組んでいます。これらの課題を解決するために、技術革新を進め、ステークホルダーと協働して、日本の再生と持続的な成長を目指しています。エンジンを創始者とする GE は、イマジネーションを大事にするとともに、実行する会社でもあります。課題解決のために行動を起こす、それが GE です。日本における GE の活動については、<http://www.ge.com/jp/> をご覧下さい。



(写真: ドリルシップのイメージ: GE Power Conversion: GEPCPR139 Published by EEP S.A.)